

第3回中央委員会報告

2017年度第1四半期決算・自治労組織内予定候補「岸まきこ」の推薦決定がされた!

二〇一七年十一月二十四日(金)幸ビルで開催した中央委員会では、瀬戸高志執行委員長が①秋の観光シーズン対応について②議案について、挨拶に立つ瀬戸執行委員長「愛する職場を守るために公務員倫理の再確認をお願いする」と挨拶に立った。続いて、報告事項に入り、自治労関係をはじめとした各種会議報告がされた。その他では、エンパワメント活動決算報告やレクリエーション報告がされた。続いて、議案に入り第1四半期決算並びに監査報告及び「岸まきこ」自治労組織内予定候補の推薦決定が承認された。京交独自要求の満額回答に向け一致団結することを確認し中央委員会が閉会した。



挨拶に立つ瀬戸執行委員長

各種委員会レジメ

2017.11.8
京交組合本部

第7回 執行委員会

報告事項

- 自治労関係
 - ミャンマー「解雇撤回闘争支援布袋」の取り組みについて (別紙)
 - 2018年度国際連帯救援カンパの取り組みについて (別紙)
 - 戦争をさせない京都1000人委員会集会・デモ行進への参加について (別紙)
 - NPO法人京都自治総研「特別講演会」への参加要請について (別紙)
 - 京丹波町議会議員選挙の当選結果について(お礼) (別紙)
- 対局関係
 - 団体交渉について (別冊)
 - 市バス嘱託運転士(教習生)採用試験の実施について (別紙)
 - 市バス・地下鉄「秋のおもてなしキャンペーン」の実施について (別紙)
 - 一日乗り放題となる乗車券の新名称決定について (別紙)
 - 烏丸御池駅及び四条駅の出入口の一時閉鎖について (別紙)
 - 「大丸京都店でお歳暮キャンペーン」の実施について (別紙)
 - 四条河原町への公共交通利用促進PRキャンペーンの実施について (別紙)
 - サンサDEクリスマス・マーケットの開催について (別紙)
- その他
 - 第4回執行委員会について (別冊)
- その他
 - 西賀茂支部エンパワメント活動報告について (別紙)

2017.11.21
京交組合本部

第8回 執行委員会

報告事項

- 12月日程について (別紙)
- 自治労関係
 - 府本部第2回執行委員会について (別冊)
 - 戦争をさせない京都1000人委員会記念講演会の参加について (別紙)
 - 部落解放京都地方共闘会議第40回総会への参加について (別紙)
 - 2018年度男女平等推進運動・キャッチコピーの募集について (別紙)
- 対局関係
 - 団体交渉について (別冊)
 - 管理の受委託の検討部会について (別紙)
 - 市バス嘱託運転士(教習生)採用試験の実施について (別紙)
 - 地下鉄に乗って、植物園に行こう!について (別紙)
- 市労連関係
 - 第4回執行委員会について (別冊)
- その他
 - 東西線乗務支部レクリエーション活動報告 (別紙)
 - 『京 KOKO Welcome Center』のグランドオープンについて (別紙)
 - 平成29年度の1日当たりの旅客数(速報値)について (別紙)

議案事項

- 2017年度第1四半期会計決算並びに監査報告について (別冊)
- 2019年第25回参議院比例代表選挙 自治労組織内予定候補「岸まきこ」の単組・支部での推薦決定について (別紙)
- その他

2017.11.22
幸ビル3階

第3回 中央委員会

報告事項

- 12月日程について (別紙)
- 自治労関係
 - 府本部第2回執行委員会について (別冊)
 - ミャンマー「解雇撤回闘争支援布袋」の取り組みについて (別紙)
 - 2018年度国際連帯救援カンパの取り組みについて (別紙)
 - 2018年度男女平等推進運動・キャッチコピーの募集について (別紙)
- 市労連関係
 - 団体交渉について「11月6日分」 (別冊)
 - 団体交渉について「11月9日分」 (別冊)
 - 管理の受委託の検討部会について (別紙)
 - 市バス嘱託運転士(教習生)採用試験の実施について (別紙)
 - 一日乗り放題となる乗車券の新名称決定について(別紙)
 - 烏丸御池駅及び四条駅の出入口の一時閉鎖について (別紙)
 - サンサ DE クリスマス・マーケットの開催について (別紙)
 - 地下鉄に乗って、植物園に行こう!について (別紙)
- 市労連関係
 - 第4回執行委員会について (別冊)
- その他
 - 西賀茂支部エンパワメント活動報告 (別紙)
 - 東西線乗務支部レクリエーション活動報告 (別紙)
 - 『京 KOKO Welcome Center』のグランドオープンについて (別紙)
 - 平成29年度の1日当たりの旅客数(速報値)について (別紙)

議案事項

- 2017年度第1四半期会計決算並びに監査報告について (別冊)
- 2019年第25回参議院比例代表選挙自治労組織内予定候補「岸まきこ」の単組・支部での推薦決定について (別紙)
- アルバイト書記の退職及び新規採用について (別紙)
- その他



発行所 京都交通労働組合
京都市中京区壬生坊城町48
TEL075-841-0948 FAX075-811-3536
定価 一部10円
本紙の購料は組合費に含まれています
毎月1日発行
発行者 瀬戸高志
編集者 梅田涼

- ・第3回中央委員会報告
- ・各種委員会レジメ
- ・近畿地連都市公共交通評議会結成総会報告
- ・安心・安全・信頼の公営交通キャンペーン2017・秋
- ・京交社会保障部 伊勢方面近鉄電車貸切ツアー報告
- ・御園橋フェスティバル 2017withゆるキャラ報告
- ・東西線乗務支部レクリエーション報告
- ・教宣部員のつばやき
- ・クロスワードパズル

近畿地連都市公共交通評議会 結成総会報告

自治労への統合から4年。ブロック連絡会から自治労近畿地区連絡協議会に加盟する京都・大阪・兵庫が都市交評を設置。より広範な仲間との連携と運動領域の拡大をはかり。都市交アイデンティティーの継承と自治労交通政策の実現を目指した取り組みの強化を確認した!

二〇一七年十一月二十七日(月)大阪天満橋にあるPLP会館会議室で開催された結成総会では、初代議長に瀬戸高志執行委員長が選任され、結成総会までの経過を述べた後「名古屋、徳島が抜け寂しい思いがある。何ができるか手探りではあるが、都市交で培った経験を活かし、三都市と伊丹、高槻にも協力して頂き、更なる発展を目指す」と挨拶された。来賓挨拶では、近畿地連山口議長が「瀬戸議長を先頭により幅の広い運動展開を期待している」と述べ挨拶とされた。結成に向け、経過と課題が説明された後、具体的な取り組みが提案された。第二号議案では役員選出が行われ、議長をはじめとする六人の役員選出がされた。全体の拍手で全ての議案が承認され、総会の締めくくりとして、瀬戸議長が挨拶に立つ。結成総会が閉会した。



～団結ガンパロウでしめくった～



挨拶に立つ瀬戸議長(京交執行委員長)

「安全・安心・信頼の公営交通キャンペーン2017・秋」

愛される市バス・地下鉄を目指して社会貢献活動及び
「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のティッシュ配りを実施した。

烏丸支部

二〇一七年十月二日(月)北大路バスターミナルで「まちづくりと公共交通を一体に」のPR活動として、チラシの配布と、その後のお客様に長年利用して頂いているホームドアの改修工事がされることに伴い、感謝を込めてホームドアや案内表示板を綺麗に拭き上げ、お客様に気持ちよく利用して頂くために清掃活動を行いました。今後もこの様な活動を継続的に続けて参ります。



九条支部

十月二十七日(金)に「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のPR活動と、九条営業所付近の美化清掃の社会貢献活動を行いました。PR活動では、バス停におられる方や、通行人にチラシが入ったティッシュを配布し、「まちづくりと公共交通を一体に」と「安易かつ無原則な自家用車ライドシェアの導入には反対です！」について、多くの方へ訴えることが出来ました。美化清掃活動の方も、バス停と営業所付近の掃き掃除、ゴミ拾いや、雑巾でバス停の標柱やベンチの拭き掃除を行いました。落ちていた吸い殻やごみも無くなり、時刻表やバスロケも見やすくなった事で、お客様のバスター待ち環境を改善する事が出来ました。これからも九条支部では、一人ひとりが社会貢献に対する意識を高め、すべての人に「愛される市バス」を目指し、引き続き社会貢献活動を積極的に行っていきます。



西賀茂支部

二〇一七年十月十五日に社会貢献活動の一環として御園橋通り大宮田尻町バス停周辺の清掃活動を行いました。当日は地元商店街主催のイベント「みそのばしフェスタ2017 Withゆるキャラ」が開催され、私たち西賀茂支部もイベントに参加し、私たちの参加ブース周辺の田尻町バス停付近の清掃活動を行うと同時にキャンペーンのティッシュ配りも行いました。今後も西賀茂支部では地元住民・京都市民・観光客に愛される京都市バスを目指して日々社会貢献活動に尽くして行きたいと思えます。



梅津支部

二〇一七年十月二十七日(金)梅津支部は営業所前の京都外大前バス停清掃活動を行いました。交通量が多く、埃で汚れていたバス停を綺麗に拭き上げ路上の掃き掃除をし、お客様に気持ちよく利用して頂きたいという思いで清掃活動に励みました。また、「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のPR活動としてチラシが入ったティッシュを配布しました。今後も、このような活動を続けて行きお客様に気持ちよく利用して頂けるように頑張っていきたいと思います。



烏丸線乗務支部

二〇一七年十月十三日(金)支部役員を中心に社会貢献活動として、竹田駅西側にある二つの出入口付近及び西口バス停付近で清掃活動を行いました。一目見た限りでは目立ったゴミは少なく感じられましたが、注意して掃除を始めると、物陰に空き缶や紙くず等があり、特にタバコの吸い殻が目につきました。竹田駅のホームには喫煙スペースがなく西口を出たところに喫煙スペースが設けられているのですが、まだ、その存在が周知されていないことを実感しました。竹田駅西口にはタクシー乗り場、バス停、地下鉄の利用へと多くのお客様が通行されています。ご利用頂いている皆様、その日を気持ちよく出かけて行って気持ちよく帰ってこられるように、日頃から清掃活動や喫煙スペースの案内に力を入れて取り組んでいきたいと思えます。また、同時に「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のPR活動としてチラシが入ったティッシュの配布も行いました。今後もこのような取り組みに積極的に参加致します。



東西線乗務支部

十月十六日(月)ダイゴロー周辺の清掃活動を実施しました。あいにく雨天での活動でしたが、参加した組合員が一致協力してダイゴロー周辺のゴミ拾い清掃を行いました。その後、醍醐駅のコンコース改札前でお客様への感謝表明を行いながら地域公共交通確立キャンペーンのティッシュ配りを行いました。この度の統一行動を終えることが出来ました。次回も、皆様のご協力のもと統一行動を実施していきます。



駅務支部

二〇一七年十月十三日(金)今回は東西線の主要駅である山科駅の清掃活動に取り組みました。当駅は大丸やJR、京津線等と隣接しており、東西線一の売り上げ乗降を誇る駅です。外国人観光客も多数見られ、多くのお客様にご利用頂いております。気を合せて清掃を行いました。また、「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」の取り組みとして、ピラマキ、ティッシュ配りに取り組みました。これからも多くのお客様に快適にご利用頂けるように、このような活動にも積極的に取り組んでいきたいと思います。



電整支部

二〇一七年十月三十日(月)社会貢献活動の一環として、地下鉄東西線醍醐駅周辺の清掃を行いました。お客様に気持ちよく地下鉄を利用していただく為にも頑張りました。タバコの吸殻やペットボトルなどは樹木の間や道の隅などの目立たないところに落ちており、たくさんのごみを拾えました。同時に「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のティッシュ配りとピラマキも行いました。地域公共交通への関心を持っていただく良いきっかけになったと思えます。これからも多くのお客様に快適にご利用いただけるように、このような活動を積極的に取り組んでいきたいと思います。



本局支部

二〇一七年十月三十一日(火)サンサ右京周辺において清掃活動を実施しました。愛情をこめて清掃活動を実施し、煙草の吸殻や空き缶等が多く袋がいっぱいになるくらいゴミが集まりました。サンサ右京は交通局だけでなく、区役所や図書館もあり、毎日たくさんの方々が訪れます。今回清掃活動を実施したバスロータリーはサンサ右京の玄関口でありこの場所が綺麗だとたくさんの方々に喜んでいただけました。また、清掃終了後、「くらしをささえる地域公共交通確立キャンペーン」のPR活動としてチラシが入ったティッシュの配布も行いました。今後もこのような取り組みに参画していきます。



京交社会保障部 伊勢方面 近鉄電車貸切ツアー報告

3日間で組合員と家族550人が参加した!

2017年10月7日(土)から9日(月・祝)の三日間にかけて開催した伊勢方面近鉄特急「楽」貸切ツアー。延べ550人の組合員と家族が参加。鳥羽水族館や伊勢神宮で有意義なひと時を過ごした!

団体専用貸切車両「楽」は四両編成で外観は、頭部分の妻面全体を直立させ、大型の正面窓を側面へ大きく湾曲させたダイナミックなスタイルで、運転席ごしの眺めが自慢。外部塗色は上下をレモンイエローとパールホワイトに塗り分けられており、二階席であることを強調。また、書家・榊莫山氏による「楽」の斬新なシンボルマークと、VISTA CARマークを側面に配され、特別感が満載。九時四分、組合員と家族を乗せ京都駅を出発。車内では、弁当が配られ、食事や景色を楽しみながら、三時間かけて宇治山田に到着。宇治山田グループは、路線バスに乗り、伊勢神宮内宮やおかげ横丁で、参拝や散策を楽しんだ。第二グループは、二〇分後、鳥羽駅に到着。徒歩で移動し、鳥羽水族館に入館した。館内は、十二のテーマゾーンがあり、順路を気にすることなく自由に観覧でき、イルカやアシカ、ラッコなどの海獣類、また、世界でも珍しい、人魚伝説のモデルとも言われるジュゴンと、同じ海牛類である川に棲む巨大なアフリカマナティをあわせての二種が飼育されていた。その他にサンゴ礁や世界の川などの環境をそのまま再現した巨大な環境水槽には数多くの魚、クラゲ、カエル、水生昆虫など、約一二〇〇種もの多種多様な生きものが暮らしており、アシカやセイウチのショーを含め、組合員と家族は、楽しい時間を過ごした。復路は十五時二十四分に鳥羽駅を出発。終始和やかな雰囲気の中、組合員は少々お疲れモード。十八時三十分には京都駅に到着。参加者は秋の伊勢方面ツアーを満喫し岐路についた。



